



只見町ブナセンターだより

9月号

秋だない。虫の音が聞き分けられるがゃ？

キノコが採れたぞや！

ブナセンターでは、特別展示「只見の秋の実り展」にむけて、キノコや木の実を集めて標本にする作業を続けています。町のみなさんから、いろいろと声をかけていただき、うれしいです。たとえば先日のこと。ブナセンターに電話がありました。

「黒谷入でサンボタケを採った人がいるから見に来るがゃ。重さ5キロ以上の大きな株だぞや」

さっそく飛んでいくと、大人が両手で抱えるほど大きな白いキノコです。「サンボタケ」という呼び方は方言で、一般にはエゾハリダケといいます。昔から保存食として味噌漬けにしますが、すぐに食べるときは、ゆでて、しょう油漬けにしても食べられるそうです。

キノコの本番はこれから！ いろいろ教えてください。ほかにも木の実を使った料理や果実酒などの保存食、そして薬草などを集めて展示します。



【今、採れたキノコ】 ●おいしいキノコ：エゾハリタケ（サンボタケ）・ウスヒラタケ（ワケイ）・タマゴタケ・チチタケ・チリメンチチタケ ●毒のあるキノコ：ドクベニタケ・ドクツルタケ ●そのほか：ニガイグチモドキ・マメザヤタケ・ヤニタケ・カワラタケ・クチキトサカタケ・ヒロヒダタケ・チャハリダケ・ツリガネタケ・ヒメスッポンタケ・カバイロツルタケ・シロオニタケ

【ただみ・ブナと川のミュージアム特別展示】

只見の秋の実り展

会期：10月2日（土）～11月23日（祝）

会場：ただみ・ブナと川のミュージアム「2階ギャラリー」

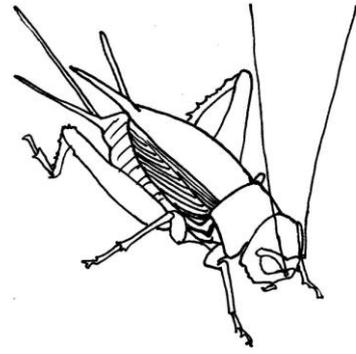
入館料：高校生以上 300 円、小中学生 200 円、未就学児無料

親しみのある大きな音色

エンマコオロギ

闊魔蟋蟀／バッタ目・コオロギ上科・コオロギ科

エンマコオロギ(メス)



盛夏が過ぎると、様々な鳴く虫たちの鳴声が聞こえてきます。「コロコロコロリー」と、ひと際大きな鳴声が聞かれますが、その正体は只見町で最も普通に見られるエンマコオロギです。

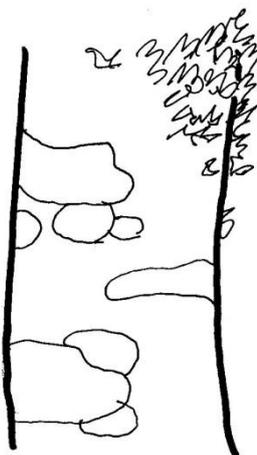
彼らの生息環境は畑や草地などの人里が主で、山深い樹林地には見られません。藁を積んだ堆肥置場などは格好の棲家で、春先から小さな幼虫が多数見られます。雑食性の彼らは、野菜屑や他の生物の死骸など様々なものを食べます。筆者は車に轢かれて潰されたアブラゼミを食べているのを見たことがあります。

さて、エンマコオロギは鳴くのは雄だけで、雌は鳴きません。雌にはお尻の先端に卵を土中に産み付けるための長い針状の産卵管があるため、雄雌の区別はそれほど難しくありません。鳴声は雄1匹だけのとき、雄が2匹以上のとき、雄と雌を一緒にしたときで鳴き方が違いますので、実験して確認すると面白いですよ。

筆者●角田亘さん／1974年、只見町小林で生まれ育つ。横須賀市自然・人文博物館研究員を経て、現在は神奈川県で造園業に就く。只見町での昆虫採集をライフワークとし、現在2000種以上を採集。

■ブナを知ろう② 幹の模様は別の生き物です

○ブナの幹を見ると、丸い斑点のような模様がたくさんあります。じつは、これは別の生き物で地衣類ちいるいといます。ブナの樹皮そのものは灰白色の単色ですべすべとしています。



○幹に付着しているふさふさとした植物はコケです。

○地衣類ちいるいは、藻もと菌きんが互いに助けあって暮らしている共生体です。菌は藻に住みかた水分などを提供する代わりに、藻が光合成で作った栄養を分けてもらいます。菌が大家で、藻が家賃を払っているようなイメージです。

● 9月のイベント

田子倉湖ブナ探検隊

自然観察&発電所見学

日時：9月25日（土）午前9時～午後4時
集合：午前9時 ただみ・ブナと川のミュージアム
費用：1人3500円（入館料+ボート代+保険代）
※昼食代は含まれません
申込：事前に只見町ブナセンター
☎0241（72）8355へお申込みください

【プログラム】

9:00 ミュージアムに集合して
車で田子倉湖へ移動
9:30 ボートで自然観察
12:30 レイクビューで昼食
14:00 田子倉発電所見学ツアー
15:00 ミュージアムに戻って、
館内の見学と説明
16:00 解散

午前中は、雄大な田子倉湖をクルージングしながら、ブナ林に上陸して散策します。午後は、竣工50年の歴史ある田子倉発電所の内部を見学します。

● 第9回ブナセンター講座

キノコと森について語ろう

講師：瀬畑雄三さん

日時：10月23日（土）午後3時～午後4時
会場：ただみ・ブナと川のミュージアム セミナー室 費用：入館料

長年、只見町に通い続けるテンカラ釣り名人の瀬畑さんは、キノコにも詳しく『名人が教えるきのこの採り方・食べ方』（家の光協会刊）などを監修しています。ニコニコとした笑顔で、山の生きものを慈しむ瀬畑さんの話は、人々の心をつかみ、雑誌やテレビで活躍しています。

● 第10回ブナセンター講座

ユネスコ・エコパーク（生物圏保存地域）に関する講演会

講師：酒井暁子さん（横浜国立大学大学院准教授）

日時：10月31日（日）午後1時30分～午後3時30分
会場：明和地区センター ☎0241（86）2111 費用：無料

生物圏保存地域とは、自然と人間社会との共生を理念に自然環境を管理するユネスコの国際的な取り組みです。日本では、志賀高原、白山、大台ヶ原・大峰山、屋久島の4カ所が登録されています。只見町の自然保全について、これからどうしていくか、みんなで考えるための勉強会なので、ぜひ町民のみなさんに参加していただきたいです。

【お知らせ】

只見町ブナセンター友の会が誕生しました

9月1日に「只見町ブナセンター友の会」が発足しました。どなたでも入会できます。只見町の自然・文化資源の掘り起こしと啓発を図り、それらを活用した地域づくりに貢献することを目的とします。さらに活気あふれるブナセンターにするために、スタッフ一同がんばりますので、これからも応援をよろしくお願いします。

「只見町ブナセンター友の会」
代 長 小沼 昇氏(前只見町長)
副代表 渡部和子氏
会員数 80名 (9月10日現在)
事務局は只見町ブナセンター内に設置

【只見町ブナセンター友の会設立総

9月1日午後6時より、同会設立総会をただみ・ブナと川のミュージアムにて開催。目黒吉久只見町長の祝辞、ブナセンター長の挨拶に続いて、設立の経過や会則を報告。議事として、役員を選任、今後の事業計画・予算などについて決議し、出席者の承認を得ました。

只見町ブナセンター友の会 入会のご案内

《 会員特典 》

ブナセンターの優待を受けられる会員証を発行します

《 年会費 》

年 1000 円 (更新は毎年 3 月 31 日です)

《 お申し込み方法 》

入会申込書にご記入の上、年会費 1000 円を添えて窓口でお申し込みください。

(その他 F A X 等でお申し込み頂き、年会費を銀行振込にてお支払頂く方法もあります)

お気軽に事務局まで、お問い合わせください。

只見町ブナセンター友の会事務局(只見町ブナセンター内) ☎0241 (72) 8355



只見町ブナセンター

Tel 0241 (72) 8355 fax 0241 (72) 8356
〒968-0421 福島県南会津郡只見町大字只見字町下
2590 番地「ただみ・ブナと川のミュージアム」内
HP <http://www.tadami.gr.jp/kankou/buna/buna.htm>
ブログ <http://tadamibuna.blog2.fc2.com/>
E-mail info-buna@amail.plala.or.jp



只見町 MAP

至小出 只見線 JR只見線
只見スキー場
水久保城跡 要害山 705
三石神社 緑結ひの清水 滝神社 滝神社清水
ただみ
只見町役場
只見小
只見そば道場
只見野球場・市民広場
公園
東邦銀行 交番
只見温泉保養センター
只見青少年旅行村 いこいの森オートキャンプ場
校並木 常盤橋
289